

バドミントン YONEZAWA

平成十年三月一日 発行 VOL13 第7号

二十一世紀にむけて

さらなる発展を

理事長 鹿野 昭 男

すでに5年余も過ぎんとしている「べにばな国体」、バドミントン会場では、満員の観客の大声援を背に受け、コートの中で思う存分に暴れ回った山形県選手団。その中には、当地区協会出身者が4名含まれ、各種目のポイントゲッターとして、全国一流と対等に戦ってくれました。その汗にまみれ、必死になって活躍した各選手の姿は、生々しくかつ強烈に印象に残っています。その三十数年前に「県内のお客様」的であったことを思えば、隔世の感を抱いたものです。

ただ、その頃の山形は、全国のトップレベルで「山形を制する者は、全国を制する」時代、対する現状は「全国大会での安全パイ」に成りかねない状態で、県全体のレベルも落ち込んでおり、考え方はチャンスとも言えます。

確かに当地区においても、競技人口の

増加と共に、底辺拡大の実をあげ、抜群の協会役員のチームからくる競技運営の妙と県内における評価は高いものがあります。この上は、近くは「県高総体団体優勝」、遠くは「国際大会で活躍する選手存在」など、まだまだ夢が残っています。

各大会の独立運営制度など常に、斬新的なアイデアは他地区の先陣を切ってきましたが、全国大会以上で名を残したとなれば、まだまだ後進地区を脱していません。厳しい評価をすれば、「三十数年かかってこれまでしかならなかった。」となります。

「勝ちたい。」「勝つ。」ことを目標とした時の協会の力程大きなものはありません。「常に前向き」のエネルギーの充満した米沢地区協会の発展をさらに期待するものです。

第16回全日本ジュニア

県予選大会

■期日 平成9年7月26日

■場所 新庄

●ジュニア女子シングルス

優勝 高橋美紀（米沢工業）

第48回全国高等学校

バドミントン大会

■期日 平成9年8月1～6日

■場所 京都府西山公園体育館他

●女子ダブルス

高橋美紀・神田真里子組（米沢工業）

ベスト32

●女子シングルス

高橋美紀（米沢工業） ベスト32

第25回東北総体

■期日 平成9年8月28～31日

■場所 青森県黒石市

●青年男子

鹿野昭男 出場

●少年女子団体

高橋美紀 出場

第16回全日本ジュニア

選手権大会

■期日 平成9年9月20～22日

■場所 坂出市

●女子シングルス

高橋美紀 出場

●中学新人女子シングルス

山口美鋭子・齋藤 愛 出場



秋季地区高校新人大会

■期日 平成9年9月20、21日
■場所 米沢工業高校

種目	優勝	2位	3位	3又は4位
男子団体	米沢東	米沢工業	米沢興譲館	長井工業
女子団体	米沢商業	米沢東	米沢女子	米沢興譲館
男子ダブルス	白石 司 土屋 信弘 (米沢工業)	小原 和彦 佐藤 梓 (米沢工業)	斎藤 健一 遠藤 孝則 (米沢東)	尾形 明俊 五十嵐 祐 (興譲館)
女子ダブルス	吉田 さち子 小関 由美 (米沢工業)	柴田 美穂 安部 加奈子 (米沢東)	渡部 真理 我孫子 由香 (米沢商業)	高橋 絵美香 朝倉 美香 (米沢女子)
男子シングルス	小山田 佑司 (米沢商業)	尾形 明俊 (興譲館)	遠藤 孝則 (米沢東)	佐藤 梓 (米沢工業)
女子シングルス	吉田 さち子 (米沢工業)	朝倉 美香 (米沢女子)	柴田 美穂 (米沢東)	桑原 ゆかり (米沢商業)



地区一年生大会

■期日 平成9年10月10日
■場所 米沢東高等学校

種目	優勝	2位	3位	3又は4位
男子団体	米沢工業	米沢興譲館	長井	長井工業
女子団体	米沢商業	長井	米沢女子	米沢東
男子シングルス	浅香 治郎 (米沢工業)	横山 貴広 (米沢工業)	近 大輔 (米沢工業)	中村 充宏 (米沢工業)
女子シングルス	大境 瞳 (米沢商業)	朝倉 美香 (米沢女子)	清水 佳菜子 (興譲館)	桑原 ゆかり (米沢商業)

山形県高等学校 バドミントン新人大会

■期日 平成9年11月2日
■場所 新庄市体育館

男子団体

米沢工業 ベスト8
米沢東 ベスト8

女子団体

米沢興譲館 ベスト8
米沢商業 ベスト8

女子ダブルス

吉田・小関組 (米沢工業)

第7回 麻屋杯

置賜高等学校校団体選手権

■期日 平成9年11月16日
■場所 米沢工業高等学校体育館

	1位	2位
	米沢商業 黄金伝説	米沢工業 二代目ギュー特戦隊
男子団体	3位	3位
	米沢工業 オッスオラ悟空	米沢東
女子団体	1位	2位
	米沢工業 ひろあき青春時代3	米沢商業 松 だか子
	3位	3位
	九里学園 「無我夢中」	米沢商業 ズピード

山形県高等学校一年生大会

■期日 平成9年11月23日
■場所 新庄南高等学校体育館

男子学校対抗

長井高校 3位

女子学校対抗

米沢興譲館 ベスト8
米沢商業 ベスト8



第27回置賜バドミントン選手権大会

■期日 平成10年1月11日
■場所 長井高校体育館
■期日 平成10年1月15日
■場所 米沢女子高校体育館

種目	1位	2位	3位
一部男子	上林 英樹 (招待) 本間 真也 (招待)	神保 一寿 (ヤングス) 渡部 智仁 (ヤングス)	淀野 誠 (日立米沢) 井上 繁春 (日立米沢)
一部女子	秋葉 奈美 (招待) 末原 朱 (招待)	我妻 栄子 (協同薬品) 鈴木 育子 (ニノミヤ電)	高野 朋 (三ツ矢) 神田 真里子 (米沢工業)
二部男子	横山 貴広 (米沢工業)	松木 宏志 (日立米沢)	高橋 昌三 (米沢南部)
二部女子	永岡 秀子 (アイリス) 磯部 幾子 (アイリス)	山口 朝子 (カチマス) 山口 美百子 (カチマス)	我妻 珠恵 (米沢万世) 澤田 美恵子 (米沢万世)
三部男子	横山 貴広 (米沢工業)	松木 宏志 (日立米沢)	高橋 昌三 (米沢南部)
三部女子	尾形 優 (長井スボ少)	小條 直美 (米沢女短)	朝倉 美香 (米沢女子)

県中学総合体育大会

■期日 平成9年7月19～21日
■場所 新庄市体育館

女子団体

〈第3位〉 米沢二中

女子シングルス

〈第3位〉

山口美鋭子(米沢三中)

〈ベスト8〉

齋藤 愛(米沢二中)

女子ダブルス

〈ベスト8〉

尾形英子・伊井浩子
(米沢二中)

東北中学総合体育大会

■期日 平成9年8月8～10日

■場所 小真木原体育館

女子団体戦

米沢二中 出場

女子シングルス

山口美鋭子(米沢三中)

〈準決勝〉 2-1 桜井(宮城・玉川)

〈決勝〉 1-2 平山(宮城聖ウルスラ)

〈準優勝〉

全国中学生大会

■期日 平成9年8月21～24日

■場所 新居浜市

山口美鋭子(米沢三中)

〈二回戦0-2広岡(埼玉・川島西)

米沢市中学校新人体育大会

■期日 平成9年9月27～28日
■場所 南原中学校体育館

種目	1位	2位	3位
男子ダブルス	大境 勝行(1) 伊藤 信義(1) (二中)	田村 壽英(2) 佐藤 一人(1) (二中)	古山 健司(2) 松川 正一(2) (二中)
男子シングルス	佐藤 一人(1) (二中)	大境 勝行(1) (二中)	田村 壽英(2) (二中)
女子ダブルス	高橋 文(2) 鈴木 麻実(2) (二中)	齋藤 愛(2) 渡邊 真愛(1) (二中)	山下 頼子(2) 我妻あす華(2) (二中)
女子シングルス	山口美鋭子(2) (三中)	齋藤 愛(2) (二中)	高橋 文(2) (二中)

県中学校新人体育大会

■期日 平成9年10月19日
■場所 新庄市体育館

男子団体

〈ベスト8〉 米沢二中

男子シングルス

〈ベスト8〉 佐藤一人(米沢二中)

女子シングルス

優勝 山口美鋭子(米沢三中)
第三位 齋藤 愛(米沢二中)



米沢市中学校新人体育大会

■期日 平成9年8月31日

■場所 米沢市営体育館

米沢市民総合体育大会

	1位	2位	3位
男子Aシングルス	神保 一寿 (上郷)	井上 繁春 (東部)	小関 勝也 (南部)
男子Bシングルス	塩野 功 (愛宕)	浅香 大治 (万世)	横山 久洋 (窪田)
男子Cシングルス	塩川 英樹 (三沢)	石倉 乾一 (北部)	斉藤 順一 (西部)
男子Aダブルス	近藤 雄一 渡部 智仁 (南部)	中沢 正美 中沢 正幸 (万世)	松木 正 遠藤 浩司 (南部)
男子Bダブルス	尾形 健明 四釜 繁 (南部)	安部 弘 斉藤 慶一 (南部)	登坂 雅彦 多田 英俊 (松川)
男子Cダブルス	小沢 正志 板垣 博 (東部)	須藤 芳美 我妻 豊美 (万世)	佐藤 一比古 澤田 博 (万世)
男子Dダブルス	我妻 和彦 勝見 明彦 (広幡)	加藤 真一 二瓶 秀憲 (万世)	渡部 武司 安部 利章 (南部)
女子Aダブルス	我妻 栄子 鏡 由美子 (上郷)	情野 登志子 鈴木 育子 (愛宕)	菅原 麻由美 清水 愛子 (南部)
女子Bダブルス	須藤 澄子 川崎 清子 (万世)	小沢 幾枝 磯部 幾子 (北部)	佐藤 典子 片山 雅子 (愛宕)
女子Cダブルス	近藤 良子 吉田 由紀 (南部)	猪俣 陽子 浦井 節子 (東部)	中島 由美子 金田 江里子 (北部)
女子Dダブルス	松沢 頼子 増川 晴美 (東部)	渡部 えり子 佐藤 淳子 (万世)	小島 由美 滝口 紀子 (中部)
男子小ダブルス	高橋 嘉貞 渡部 和也 (南部)	折原 寛樹 佐々 良介 (南原)	原田 喜文 情野 賢一 (北部)
女子小ダブルス	齋藤 歩美 小笠原美和 (広幡)	加藤 麻奈美 齋藤 亜沙美 (東部)	渡部 仁美 蜂屋 このみ (南部)

第15回全日本家庭婦人 バドミントン競技大会

■期日 平成9年7月25～27日

■場所 郡山総合体育館他

都道府県対抗戦

出場者

50代ダブルス 永岡秀子・近藤良子

県スポーツレクリエーション大会

■期日 平成9年10月19日

■場所 県総合運動公園体育館

30代女子

〈優勝〉 佐藤典子・川崎清子組

50代ミックス

〈優勝〉 永岡秀子・近藤健二組

県シニア大会

■期日 平成9年10月26日

■場所 酒田市体育館

●50代女子ダブルス

第二位 永岡秀子・遠藤暁子(鶴岡)

第10回NTT山形杯県家庭婦人バドミントン大会兼
第4回東北地区家庭婦人バドミントン大会県予選会

■期日 平成9年9月14日

■場所 NTT山形体育館

●団体戦

一部 米沢アイリス 第3位

二部 米沢アイリス 第3位

三部 ハッスル 第3位

マリーゴールド 第4位

山形県小学生バドミントン

学年別選手権大会

■期日 平成9年9月23日

■場所 山形県体育館

●6年生以下男子ダブルス

2位 岩瀬・会田(南部)

●6年生以下男子シングルス

優勝 山川剛史(南部)

●5年生以下男子シングルス

2位 佐藤竜太(南部)

●6年生以下女子ダブルス

3位 青木久・青木聡(長井)

●6年生以下女子シングルス

優勝 山口美百子(米西)

●5年生以下女子シングルス

3位 梅本理沙(南部)

第5回山形県民スポーツフェスティバル
山形県少年少女スポーツ交流大会

■期日 平成9年10月5日

■場所 天童高校体育館

●少年男子Aブロック

3位 長井バドミントン少年団

●少年女子Cブロック

3位 長井バドミントン

スポーツ少年団

●少年女子Eブロック

3位 白鷹ジュニア

バドミントンスクール

●少年Gブロック

2位 広幡スポーツ少年団

バドミントン部

第12回米沢少年少女交流会

■期日 平成9年11月3日

■場所 米沢市立東部小学校

種目	1位	2位	3位
男子シングルス	菅間 敦 (白鷹)	安部 和也 (長井)	嶋賢 拓也 (長井)
男子ダブルス	鈴木 渉 安部 和也 (長井)	高橋 嘉和 渡部 和也 (南部)	嶋賢 拓也 鈴木 亮平 (長井)
女子シングルス	青木 聡美 (長井)	青木 久美 (長井)	岡田 明菜 (白鷹)
女子ダブルス	青木 久美 青木 聡美 (長井)	岡田 明菜 大木 優紀 (白鷹)	山下 廣乃 奥山 潤子 (エンジェル)
5年以下女子ダブルス	高石 麻衣 鈴木 希 (長井)	高梨 江美 情野 恵莉 (南部)	梅津 清香 武田 真由美 (白鷹)

シリーズ 「フンポイント」アドバイス その④

白幡 広司

前回の基本ストロークから飛びますが、シングルとダブルスのゲーム運びを説明したいと思えます。シングルスは、もちろん一人でコートを動かさなければなりません。いくらストロークが上手とか、見た目がカッコいいとか言っても自分の力を持続する体力、精神力がなければ勝つことはもちろん、楽しくプレーすることはできません。根底に日頃の練習と、トレーニングが必要で、これを無くしては、ゲーム運びは考えられません。自分の体力、精神力が向上して、技術力も上達すると思えます。自分の目標をたて、実行あるのみです。「がんばりましょう!!」ゲームの最初に打つのはサーブです。これが入らなかつたり、浅かつたりしたら、ポイントにはつながりません。ロングサーブは、より深く、垂直に落とすのが理想です。初心者も、多く打って、より深く、コートの長さや感覚をつかむまで練習しましょう(フォルトをしないように)。それから、ショートサーブもありますが、まず、基本のロングサーブを多く打ちましょう。けっこうゲーム中、浅いサーブやアウトサーブがあるものです。どんな状況でもいいサーブができるようになり自分の物にして下さい。シングルスは、基本ストロークの応酬で相手を動かす、ミスをとったりエースを決めたりといろいろな要素がありますので、いろいろなストロークに対応できるフットワークが必要となります。フットワークだけの練習も必要ですが、やはり羽根打ちの時に、フットワークを意識してスムーズな無駄なく、リズムカルに動くことを常に頭に入れて練習しないと自分の物となりません。ゲー

ム運びと言っても基本ストロークが上手に打てなければ、ミスだけで終わってしまいます。この基本ストロークを上手になるまで練習しないといけません。練習方法は、色々あると思いますが、なるべく実戦に近い方法がよいと思えます。シングルスはやはりクリアアが基本だと思つので、クリアアをより深く打つことと左右の角に打ちわたることが大事だと思えます。そして深さの感覚やコートの広さも覚えるくらい何百と打って自分のものにして下さい。その他のストロークも同じです。それが出来る程度上手に打つことが出来て、そこからゲーム運びができると思うので、やはり根気強く練習した人がようやくできると思えます。それである程度いろいろなストロークが打つことができたならゲームをするわけですが、そのゲームの前のコンディショニングアップこれも大切です。激しいスポーツですから心臓や筋力ならしが必要で、十分にしなければなりません。ケガの予防にもなります。ゲーム運びですが、私はあまりするといふショットがないほうなので粘り強くラリーをつないで粘り勝ちというイメージで試合を選んでいきます。それが自分の持ち味だと思つていきますし、それで勝ってきてます。十人十色といいますがバドミントンもそれが言えると思えます。自分の味、得意なショット(自分流)この自分の味をわかっていない人が多いと思えます。これを磨いて試合にだす。いろいろな人にアドバイスを聞くのも一つです。自分流を磨きましょう。

第17回米沢社会人ナイターリーグ

■期日 平成9年9月28日～11月9日
■場所 米沢市営体育館

部	順位	チーム名	最優秀選手
一部	1	ブービーズ	中澤 正幸 (ブービーズ)
	2	東部ねっちょだズ	
	3	電気グループ	
	4	カチマス	
	5	東部バシッとだズ	
二部	1	南部ファイターズ	奥山 長也 (南部ファイターズ)
	2	玉やんずA	
	3	BANSEI	
	4	九星会	
	5	アイリス♥ハニー	
三部	1	南原+?	情野 義房 (南原+?)
	2	米沢市役所B	
	3	ばくら南部少年団	
	4	POST 鶴羽根	
	5	米沢市役所A	
四部	1	シリコンA	加藤 正憲 (シリコンA)
	2	松川バドミントン	
	3	東部バドクラブ	
	4	玉やんずB	
	5	興譲小バド愛好会	
五部	1	山だがんばろうず	渡辺 邦雄 (山だがんばろうず)
	2	JA山形おきたま	
	3	BANSEI	
	4	ハッスルクラブ	
	5	南 原	
六部	1	BANSEI	牧野 輝彦 (BANSEI)
	2	米工がけっぶち	
	3	松川ファイターズ	
	4	山上バド愛好会	
	5	NEC米沢	
	6	玉やんずC	
	7	シリコンB	

第29回置賜地区社会人大会

■期日 平成9年12月7日
■場所 米沢女子高等学校

	1 位	2 位	3 位	位
男子ダブルスAクラス	小関 勝也 白幡 広司 (ヤングス)	遠藤 富博 梅津 孝広 (東部クラブ)	中島 聡明 中澤 正美 (九星会)	淀野 誠 井上 繁春 (日立)
男子ダブルスBクラス	松橋 範幸 遠藤 浩司 (市役所)	高橋 勲 多田 英俊 (東部)	井上 勝幸 佐藤 孝志 (玉やんず)	田村 隆夫 安藤 孝 (日立)
男子ダブルスCクラス	山岸 哲哉 遠藤 貴広 (市役所)	古内 廣賢 我妻 豊美 (万世)	近藤 健二 神足 俊二 (南部)	横山 友男 (九星会) 佐竹 忠明 (山大)
男子ダブルスDクラス	牧野 輝彦 海藤 雅明 (万世)	堀米 義弘 坂野 忠司 (松川)	山崎孝次郎 後藤 徹 (松川)	黒田 稔 山本 健一 (松川)
女子ダブルスAクラス	穴澤香葉子 鈴木 育子 (南原)	山口 朝子 手塚さよ子 (アイリス)	須藤 真弓 菅原麻由美 (市役所)	
女子ダブルスBクラス	永岡 秀子 磯部 幾子 (アイリス)	青木美保子 長沢ひとみ (東部)	古内 華奈 縮 亜希子 (万世)	
女子ダブルスCクラス	伊藤真里子 鈴木恵美子 (興譲)	渡部千代子 西須 和子 (ハッスル)	種部 淑江 渡部 恭子 (東部)	
女子ダブルスDクラス	鈴木 智子 高橋 邦枝 (市役所)	鈴木 理佳 川合裕美子 (市役所)	近野たけ子 伊藤千恵子 (木曜クラブ)	

米沢バドミントン協会 前期理事会報告

事務局長 皆川 芳久

去る10月18日に行われました、米沢バドミントン協会前期理事会について、皆様にお知らせ致します。

さて、前期理事会協議事項についてですが、各委員会からの事業中間報告が発表され、ほとんどの委員会が、まだ途中経過の状態、事業が終了したのは例年の事ながら、市民総体委員会だけでした。

協会の台所を預る事務局としては、常々置賜地区のバドミントンプレーヤーを増やしていきたいと考えております。一人でも多くの人々にバドミントンの楽しさや様々な喜びを知って頂きたいと思っております。その思いが通じてか、今年度もまだ半ばではありますが、高校生二百六十名と一般三百三十名の協会登録があり、ジュニアや中学生を含めれば益々大勢の方々にバドミントンを愛してもらっているという事を、感謝致したいと思っております。

各委員会の事業も前期中は活発に活動した経緯がありますし、後期事業も、沢

山の事業が控えてあるので着々と進めてもらえればと思います。今年度より事務局より、山形県予選会の大会を通過して、全国大会へ出場した選手に、一人一大会出場につき、三千円の餞別をお渡ししております。この事についても、様々な考えもあるでしょうが、地区バドミントン協会の名譽として、多少の金額に拘らず、頑張っているという思いからの事業ですので御理解して頂ければ事務局としても幸いです。

又、平成7年に公認審判員の3種A級を取得した方は、平成10年3月で期限切れとなります。県協会審判部の方より手続きの書類が送付なると思いますので、手続きを、忘れずに行ってください。

事業中間報告、後期事業計画、等の内容を討議後、近藤会長、鹿野理事長、始め理事者全員で、米沢バドミントン協会益々の発展を祈念して理事会を閉会しました。

大雑把な内容ではありますが、協会会員の皆さんへの報告と致します。

◆◆委員会紹介◆◆

愛好者委員会

愛好者大会を通して

愛好委員会 澤田 美恵子

愛好者委員会の事業として、ブリジストンリーグ愛好者選手権大会と、CDクラス大会があります。

ブリジストンリーグ大会は、参加者実人数で一四〇名で、前年度の大会より三十一名の増加でした。期間は五月十八日より七月五日まで、日曜日の夜と土曜日の夜、延べ八日間、女子高の体育館を使用して実施しました。

長期間に及ぶ大会は、参加者の都合等で日程変更、棄権等の調整しなければ、スムーズに進行できない場合が多く、いつも良い方法がないものかと、頭が痛くなる状態です。

今回は、女子高の体育館をお借りしての大会の為、参加者にタバコはなるべく自分の車で、またゴミは持ち帰りに協力していただいた事、参加者に感謝しています。

二月八日CDクラスの大会を、日立米沢電子の体育館で実施、前年度まで家庭婦人の大会と同じ日に、市の体育館で実

施していたのですが、体育館使用せきない為別々に大会となりました。

今年度の役員は、クラブ単位で、万世、東部、鶴根羽、興譲、の数人で担当で運営もスムーズで、又参加者の増加につながったように思われます。

これから、バドミントン大会に参加する心掛けはスポーツマンとして恥ずかしくないように、マナーを守り気持ち良い大会が進行できるように、していきたいと思います。

強化委員会

強化の将来を思う

強化委員長 小関 勝也

又々強化委員長に原稿の依頼が来たのであるが、本年度は目立った話題がない。事業としては計7回の強化練習会を行い、内容も充実していたと思うが、取り立てて書くネタがないのである。そこで、何でも自由に書いて下さいという広報委員長の御言葉なので、自由に書かせて頂きます。毎年一月二日恒例となっている試合があります。これは米工生とOBがフリー抽選で組み合わせをするシングルス試合です。もう10年は続いて

いると思うが、はっきりはわかりません。種部先生と鹿野先生が苦勞して賞品を用意して下さいますが、勝った順に選べるので、ほとんどOBが金目の賞品を持って帰る。ひどいOB達である(私も含めて)。それが今年は生徒の数よりOBの数がずっと多いのである。バド部の生徒が少ないのは今年に限ったことではないが、一昔前とは少し様子が違うようだ。現在一、二年の米工生で、運動部で活動している生徒は、3割程度しかないというではないか。文化部は毎日活動していないので、約7割の生徒は帰宅組だ。

このような傾向は他の学校にもあるということだ。では何故だろう。今の高校生は風潮として、苦しいことはなるべく避け、自分から何か挑戦しようとする人は少ないということだ。しかも学年が下がるにしたがって、この傾向が顕著になるようだ。話を強化に戻すが、強化の中心はやはり高校生と考えている私達にとって、これは聞き捨てならない話であった。もう根性論で高校生の気を引くのは難しいようだ。県のバド協は、今年よりジュニア連盟をスタートし、特に小学生の指導に力を入れていくようだ。やっと重い腰を上げたという感じであるが、ジュニアの育成については、山形県は遅れをとってしまったようである。全全国高校のトップクラスのほとんどは、小学生から本格的にバドミントンをやっているのです。これからの少子化時代に、いかに子供達の目をバドミントンに向けるか、一番難しい問題である。

三年間の部活動を終えて



高橋 美紀

米工バドミントン部の一員としてやってきた三年間の部活も、あっという間に終わりました。今考えると、とても早かった三年間のように思います。

高校一年の冬に東北大会でダブルスが三位に入賞し、全国選抜大会に出場した時、高校の全国の選手を見て感動したのと同時に全国大会でベスト8に入るという目標をみつめました。

私は走るのがおそくていつも周りからは何かと言われていました。くやしかったのですが、高校二年の時は結局インターハイへ行っても初戦敗退という結果で、インターハイ出場を果たしたといっても自分に納得はいきませんでした。それから自分の弱い所を治していこうとがんばりました。

高校三年間でたくさんの試合に出させていただきました。その中でも、やはり国体で全国大会へ行けたということが私の今までの中では一番の思い出です。つらい練習もみんな乗り越えていきました。あの仲間だったから行くことができたのだと思っています。個人戦ではあじわえない団体戦のうれしさも体験することができました。

☆期待の星

米沢市立第二中学校一年

佐藤 一人君

大境 勝行君

伊藤 信義君

今回は、中学校の大会での活躍が楽しみな、一年生三人にインタビューしました。



佐藤 一人君に

インタビュー

・生年月日 S 59年5月18日

・バドミントンを始めたきっかけは？

姉とスポーツに行き、楽しいと思い、始めました。

・得意なショットは？

スマッシュ

・今後の目標は

県中体連でベスト4に入ること。

・バドミントンが楽しいと思う時は？

練習していて、自分の苦手なショットが出来るようになった時。

・バドミントンの他に熱中していることは？

プラモデルを作ったり、組立作業をすること。



大境 勝行君に

インタビュー

・生年月日 S 60年3月7日

・バドミントンを始めたきっかけは？

父と姉がやっていたので

・得意なショットは？

ドロップ

・今後の目標は

東北大会に出場して、良い成績をおさめることです。

・バドミントンが楽しいと思う時は？

思い通りのプレーができた時です。

・バドミントンの他に熱中していることは？

スキー



伊藤 信義君に

インタビュー

・生年月日 S 59年7月23日

・バドミントンを始めたきっかけは？

姉がやっていたので

・得意なショットは？

ショット

・今後の目標は

県大会での優勝

・バドミントンが楽しいと思う時は？

試合でいい結果がでた時

・バドミントンの他に熱中していることは？

???

ありがとうございます。活躍を期待しています。

個人戦では、目標に向かってやってき

ましたが、全国大会に行き、その会場

の人達をみるだけで迫力にのまれ、本

来の力を出すこともできず、悔いの残

る試合をしてしまったことが、自分の

弱いところだなと思ったりしました。

三年間たくさん学び、たくさん経験し

ました。後輩には、やはり県よりも上

の大会を目指してがんばってほしいと

思います。私は、自分に厳しくなり、

積極的に向かっていくことも大切だと

思いました。

二年生は、あつという間に部活動は

終わってしまうと思います。だから、

この冬場を大切にし、つらい練習を乗

りこえていって下さい。一年生は、こ

れからだし、これからますます強くな

っていくと思います。今の自分が叶い

そうもない目標でも、大きな目標を作

り、それに向かっていく気持ちで、毎

日の練習をがんばって下さい。

今まで私がここまでやってこれたの

も、先生はじめ、毎日のように相手に

なって下さった先輩方々のおかげです。

その感謝の気持ちを忘れず、大学に行

ってから先生、先輩方によるこんで

もらえるような成績を残したいと思っ

ます。

三年間お世話になりました。

—美紀さんの素顔へせまる—

中学時代から見えてきたけど、セ

ンスの良さ、堂々と伸び伸びと

プレーする姿に見えていて本当に

気持ちがいい。プライベートで

も本当にとってもとってもいい

奴♥



城北高

鈴木麻里さん

普通、話をしている時は天然ボ

ケでとても楽しいが、プレーを

している時は顔つきがキリッ

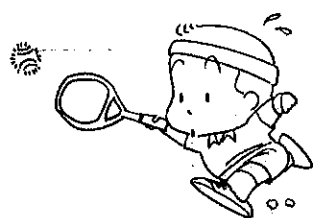
となり、人格が変わったのではな

いかと思えてくる。



新庄南高

斎藤美穂さん



クラブ紹介

「鶴羽根クラブ」紹介



「鶴羽根クラブ」を紹介させていただきます。現在、部員数は約20名ですが、いつも集まる人は、10〜12名ぐらいです。毎週月曜日の夜8時から10時まで、北部小西体育館で練習をしています。当クラブの歴史は大変古く、あの有名なバド一家山口さんが北部地区の素人を集めて始めたのがそもその起りで、かれこれ25年ぐらいたつという伝統あるクラブなのです。結成当時から生き残りは、現在「I」さんしかおらず聞くとこのよれば、我がクラブは「C」クラスのはしりだったらしく指導者のもと、みんな一生懸命バドミントンの「バ」の字から始めたそうです。その流れは、今も続いているようです。我クラブで純粋なバドミントン経験者というのは少数です。殆ど、社会人から始めた人が多いのです。でもみんな長く続けて練習している人が多いので、それなりの成績をおさ

めているのではないのでしょうか・・・。
我がクラブの自慢は、みんな同じコートで練習出来るということです。男女やクラス別、年代等関係なく一緒に練習しています。また、みんなバドミントンが大好きなので、積極的にコートに入りまます。コートが空いている時間というのはまずありません。ちょっと、遠慮のない人達ばかりなのかもしれません。でも、日頃、ストレス社会の中に生活して、こういう遠慮のない時間と空間、そして同じ趣味を共有するメンバーがいるということとはとても幸せなことだと思います！多少口の悪さが気になるのですが・・・そこはお互い様といった感じです。
正式コートが二つしかなく、多人数はちょっときついのですが、長く続けられる積極的な方、是非一度おいで下さい。また、出稽古も大歓迎いたします。

永く、いつまでも咲き続ける

マリーゴールド

水曜日の午後、バドミントンをやりたいた人が集まり、10年前に発足しました。当時は、四〜五人の少人数から始まり、この名の花のように永くいつまでも、と心がけ、序々に会員も増え、今では、多い時には四コートダブルスが出来る程です。ほとんどは、家庭婦人ですが、若さ一杯の女性から仕事休みを利用してのパワー男性もおります。何といっても特徴は、それぞれの体力や都合に合わせて、

試合の練習はもちろん、ちょっとだけ時間が出来た時等、飛び入りの参加が気軽にOKな事です。もう少し練習量を増やしたい人、いつもと違う相手と練習をしたい人、コートの中では、個々に秘めた闘志を燃やし、女性の細やかな配慮の中で、いろいろなタイプの人が集まって、とても楽しいひと時になります。また、面倒な決まりもないし、協力的で思いやりのある人達の集まりで、「はまりやすい」といったところでしょうか。これからは、機会があれば、もう少しマリーゴールドからの試合参加を増やしたいと考えております。その折には、よろしくお願ひします。なお現在は、市営体育館が使用出来ない為、ご厚意により、日立さんの体育館をお借りしております。よろしかったら、のぞいてみて下さい。

代表 小沢 理枝



日程	大会及び会議名	会場
3/22	地区協会総会	サンルート米沢
3/29	第9回OKITAMA OPEN	

編集後記

おまたせしました！バドミントン YONEZAWA 8号がようやく出来上がりました。予定より一ヶ月遅れの発行となりましたが、充実した紙面になったのではと思います。皆様、ご協力ありがとうございました。今回編集しているのが、中学生の若い力が育っているのが、楽しみに思いました。

さらに良い紙面作りに広報委員一同がんばりますので、ご感想などお寄せ下さい。
(情野登志子)

